

ジャニーヌ・ジャンセン
デニス・コズフキン
デュオ・リサイタル



© Marco Borggreve



© Alex Iordache

Janine Jansen (Violin)
Duo Recital
Denis Kozhukhin (Piano)

シューマン：ヴァイオリン・ソナタ第1番 イ短調 op.105

ブラームス：ヴァイオリン・ソナタ第2番 イ長調 op.100

クララ・シューマン：3つのロマンス op.22

ブラームス：ヴァイオリン・ソナタ第3番 ニ短調 op.108

Schumann : Violin Sonata No.1 in A Minor Op.105

Brahms : Violin Sonata No.2 in A Major Op.100

Clara Schumann : Three Romances Op.22

Brahms : Violin Sonata No.3 in D Minor Op.108

2025年 11月13日(木) 19:00開演 (18:20開場/21:00終演予定)

東京オペラシティ コンサートホール

7:00 p.m., Thursday, November 13, 2025 at Tokyo Opera City Concert Hall

京王新線「初台駅」東口(直結) 徒歩5分

S¥9,000 A¥8,000 B¥6,500 C¥5,000

*チケット料金には消費税が含まれております。*先行発売などで満席になった席種は、以降発売されない場合がございます。

ジャパン・アーツぴあオンラインチケット 6月7日(土) 一般発売 6月14日(土)

お申し込み

ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212 www.japanarts.co.jp

東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999

チケットぴあ t.pia.jp (Pコード: 298-388)

イープラス eplus.jp

ローソンチケット l-tike.com (Lコード: 36488)

【主催】ジャパン・アーツ

【共催】(公財)東京オペラシティ文化財団

【協力】ユニバーサル ミュージック



令和7年度文化庁
劇場・音楽堂等における
子供舞台芸術鑑賞体験支援事業

ジャニーヌ・ヤンセンというヴァイオリニストを語るとき、私が真っ先に思い浮かべるのは、2021年末のベルリン・フィルのジルバスターコンサートである。急遽キリル・ペトレンコの代役を務めたラハフ・シャニの指揮で、ヤンセンはブルッフのヴァイオリン協奏曲第1番のソロを弾いたのだった。

とにかく通俗名曲と見なされがちなこの曲からヤンセンが引き出した芸術性の高い表現は、凛とした彼女の美しい舞台姿とともに、忘れがたい印象を残した。まだコロナ禍の最中、両者が一体となって作り上げる生の音の恵みにいっそう心が揺さぶられたのである。

来る2025/26年シーズン、ヤンセンはベルリン・フィルのアーティスト・イン・レジデンスに選ばれた。これは彼女が現在、名実ともに世界最高のヴァイオリニストの一人と見られていることの証であろう。ただ、その高い評価は、ヤンセンが華やかなソロ楽器としてのヴァイオリンだけでなく、室内楽活動にも力を注いできたことと大きく関係していると私は見ている。

室内楽の魅力を彼女はこう語る。「演奏者同士が共に成長し、共通の姿勢を育みます。信頼が生まれれば、安心感だけでなく、リスクを取るチャンスも生み出す。それによって音楽の緊張感が高まるのを私は楽しみにいます」

実に9年ぶりとなるヤンセン待望のリサイタルでは、デニス・コジュヒンというすぐれたピアニストと共に、ロベルト&クララ・シューマン、ブラームスの作品が披露される。ドイツ・ロマン派の精華ともいえるプログラムをお楽しみいただきたい。

中村真人 (音楽ジャーナリスト/ベルリン在住)



ジャニーヌ・ヤンセン
(ヴァイオリン)
Janine Jansen, Violin

©Kaupo Kikkas



デニス・コジュヒン
(ピアノ)
Denis Kozhukhin, Piano

世界で最も著名なオーケストラや指揮者と長年に渡り関係を築いてきたヤンセン。今シーズンはパッパーノ指揮ロンドン響、マケラ指揮コンセルトヘボウ管、ヤルヴィ指揮ドイツ・カンマーフィルなどとツアーを行い、カメラータ・ザルツブルグとのアーティスト・パートナーシップの他、ウィーン楽友協会では2024/25年シーズンの「注目のアーティスト」としてさまざまなプロジェクトを展開。また、現代最高峰のソリストとして、ベルリン・フィルの2025/2026シーズンのアーティスト・イン・レジデンスの就任が発表された。今後バイエルン放送響、NDRエルブフィルハーモニー管等との共演も予定されている。

デュオ・パートナーのデニス・コジュヒンとは、カーネギーホール、ウィーン楽友協会、コンセルトヘボウなど、世界各国でリサイタルを開催している。

ユトレヒト国際室内楽音楽祭の創設者兼芸術監督、シオン音楽祭の共同芸術監督を務める。クロンベルク・アカデミーのヴァイオリン科教授を務めており、クロンベルク音楽祭ではギドン・クレーメル、クレメラータ・バルティカと共演。

使用楽器は1715年製のシュムスキー・ローデ・ストラディヴァリウス。

卓越した技巧と深い音楽性で国際的に高く評価されるピアニスト。2010年エリザベート王妃国際音楽コンクールの優勝を契機に、世界の第一線で活躍を続けている。

2024年夏にはBBCプロムスへの再登場とハリウッド・ボウルにデビュー。これまでに共演してきたオーケストラには、ロンドン響、ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団、N響、サンフランシスコ響、ダラス響、WDR響、フィルハーモニア管弦楽団などがあり、ラファエル・バヤレ、ハンヌ・リントウ、サントゥ＝マティアス・ロウヴァリといった名指揮者とも多く共演。リサイタルや室内楽の名手としても高い評価を受けており、ヴェルビエ、グラフェネック、ルールなど、世界の著名な音楽祭に定期的に出演している。

Pentatoneレーベルの専属アーティストとして、ハイドン、メンデルスゾーン、チャイコフスキー、グリーグ、ラヴェル、ガーシュウィンなどの作品を録音しており、幅広いレパートリーを誇る。

ナタリア・フィッシュ、ドミトリー・バシキーロフ、クラウド・マルティネス・メナー、キリル・ゲルシュタインの各氏に師事。

ジャニーヌ・ヤンセン & デニス・コジュヒン 2025年日本公演スケジュール

11/12(水) 浜離宮朝日ホール
朝日ホールチケットセンター
Tel. 03-3267-9990
(日・祝除く 10:00～18:00)

X (旧Twitter)でフォローする
@japan_arts

《特別割引チケットのお知らせ》

ジャパン・アーツびあオンラインチケット及びジャパン・アーツ
びあコールセンターのみで受付

◎シニア割引：65歳以上の方は、シニア料金（¥8,100
¥7,200）でお求めいただけます。

◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。必ず事前にご予約ください。（ジャパン・アーツびあ
コールセンターのみで受付）

＜次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ＞

① やむを得ない事情により、出演者・曲目・曲順等が変更になる場合がございます。② 公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。③ いかなる場合も再発行はできません。紛失等には十分ご注意下さい。④ 演奏中は入場できません。⑤ 未就学児の入場はご遠慮下さい。なお、就学児以上の方もご入場には1人1枚チケットが必要です。⑥ 全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。⑦ 場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。⑧ ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。⑨ 他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場頂く場合がございます。

ジャニーヌ・ヤンセン、待望の協奏曲録音はシベリウス&プロコフィエフ！
北欧の秀英クラウス・マケラ率いるオスロ・フィルとの夢の競演。

シベリウス&プロコフィエフ：ヴァイオリン協奏曲 ジャニーヌ・ヤンセン ヴァイオリン クラウス・マケラ 指揮 オスロ・フィルハーモニー管弦楽団

収録曲

1-3. ジャン・シベリウス (1865-1957):
ヴァイオリン協奏曲 ニ短調 作品47
4-6. セルゲイ・プロコフィエフ (1891-1953):
ヴァイオリン協奏曲 第1番 ニ長調 作品19

品番: UCCD-45028
価格: 3,080円 (税込)
その他: [MQA/UHQCD]

UNIVERSAL
UNIVERSAL MUSIC GROUP

録音: 2023年6月5～7日、オスロ・コンサートホール
発売元: ユニバーサルミュージック合同会社

